

【熊取町商工会との意見交換会】

担当：事業厚生委員会

- ・開催日時：令和4年8月3日（水） 午後6時00分～午後8時00分
- ・場所：商工会3階研修室 参加者数：7人（男6人、女1人）
- ・担当議員名：渡辺 豊子（委員長 開会の挨拶） 田中 豊一（副委員長 閉会の挨拶）
田中 圭介（進行） 河合 弘樹（撮影）、鱧谷 陽子（撮影）
坂上 昌史（記録） 坂上 巳生男（記録）

～質疑応答・意見交換における主な発言～

（質問） 駅西ロータリーの進捗状況、土地利用の募集は始まっているのか？

（回答） 現在R4年末で完了する予定。地権者が集まり、協議会を作って話し合いが行われている。

（意見） 熊取駅を利用する上でバスでのアクセスが不便。補助金を出して便数を増やすなど、バスの利便性を向上してはどうか。

（回答） 公共交通会議で議論している。オンデマンドタクシーの実証実験を行っていく。

（意見） 本社は熊取町に置いているが、近隣への配慮から工場は泉佐野市へ移した。熊取町への企業誘致は工場などではなくIT等を活かしたコンパクトな事業を誘致してはどうか。

（回答） サテライトオフィスの誘致など「計画」に入れている。議会で視察も検討中。

（質問） 事業所付近の下水道が整備されたことで、受益者負担がある。事業所は工場なので面積が大きい。面積で一律に受益者負担金を決めるのは不公平ではないか？

（回答） 面積だけで考えると理不尽に高くなる場合もあることを、今気付かされた。ケースバイケースで考える必要もあると思う。

（質問） 国道170号線（外環）の状況（4車線化）は進んでいるのか？

（回答） 岸和田南海線が先であると10年くらいかかると聞いている。外環は岸和田南海線の目処が立ってから。泉州山手線は貝塚の工事区間で七山の手前までの工事が決まっている。

（質問） 熊取町の地域振興券はいつ発送されるか、いつから使えるのか？

（回答） 発送は8月末から。使用期間はR410月1日～R51月31日

（意見） 10月からとは言わず早く使える方が良いのではないか。

（意見） 産業活性化という意味でも、人口が増える町にしていくことが大事だ。

（回答） 3世代同居・近居支援など、転入促進策を実施している。人口減少を止めるのは難しい。

（意見） 人口増を考えることも大切だが、田畑であった土地が住宅へとどんどん変わっていく。田畑を維持することも必要ではないか。そのために農業系企業を誘致してはどうか。

（意見） 事業承継、空き家などのマッチングの仕掛けが必要だ。

（意見） 熊取町もインバウンドについて本気で取り組んではどうか。ポテンシャルはあると思う。

（質問） 大学生との連携はどうか？大学生はアルバイトなどで町外へ行っているとも聞く。

（回答） 小中学校の体大生のインターンシップの受入れ、タピオプラスの指導などは成功していると言えるが、形骸化している面もある。もっと連携を強化すべきと考えている。

（議員からの質問） コロナの感染が広がっているが、飲食店など事業者からの相談はどうか。

（商工会の回答） 「事業主が感染して休業した場合の補償はないのか」という相談があった。傷病手当は従業員が対象なので、「事業主には補償がない」と答えた。